

障害福祉関係ニュース

(障害福祉制度・施策関連情報)

2021(令和3)年度
7号(通算395号)
(令和3年10月29日発行)

本ニュースは、全社協 高年・障害福祉部に事務局をおく、セルフ協・身障協・厚生協・全救協・障連協の協議員・役員・構成団体、ならびに都道府県・指定都市社協に電子メールにてお送りしています。

[発行] 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
新霞が関ビル内
TEL:03-3581-6502 FAX:03-3581-2428
E-MAIL: z-shogai@shakyo.or.jp

◆◆◆ 今号の掲載内容 ◆◆◆

- I. 障害福祉制度・施策関連情報
 - 1. 【厚労省】社会保障審議会 障害者部会（第119、120回）が開催される 1
 - 2. 【国税庁】インボイス制度の登録申請手続き開始にかかるご案内 2
- II. その他の関連情報
 - 1. 【全社協】書籍『みんなでめざそう！地域づくりとソーシャルワークの展開』のご案内 2
 - 2. 【厚労省】「国際社会福祉協議会 北東アジア(NEA)地域会議」のご案内（※申込締切 11月5日） 3
 - 3. 【厚労省】「共生社会フォーラム～共生社会等に関する基本理念等普及啓発事業～」のご案内 3
 - 4. 【文化庁等】「日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル」のご案内 4
 - 5. 【日本障害者リハビリテーション協会】「CBID 国際シンポジウム」のご案内 4
 - 6. 【厚労省】保健衛生業向け腰痛予防動画サイトのご案内 6

I. 障害福祉制度・施策関連情報

1. 【厚労省】社会保障審議会 障害者部会（第119、120回）が開催される

社会保障審議会 障害者部会（部会長：菊池 馨実 早稲田大学法学学術院教授）は、10月1日に第119回、10月18日に第120回部会を開催しました。

第119回部会では「障害者の相談支援等」、「障害者虐待の防止」について、第120回部会では「障害児支援」について、それぞれ論点が提示され、協議が行われました。

今後も引き続き個別論点についての議論が行われ、11月～12月を目途に報告書のとりまとめがなされる予定です。

当日の資料等につきましては、下記厚生労働省ホームページをご確認ください。

【厚生労働省HP】 https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-hosho_126730.html

2. 【国税庁】インボイス制度の登録申請手続き開始にかかるご案内

令和3年10月1日よりインボイス制度の登録が開始されました。それに伴い、国税庁からのご案内がございましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては、下記および国税庁ホームページ（インボイス制度特設サイト）をご確認ください。

【国税庁HP（インボイス制度特設サイト）】

<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>

インボイス制度の登録申請手続き開始にかかるご案内

(1) インボイス制度の特設サイトのリニューアル

令和3年10月1日から登録申請手続きが開始されることを踏まえ、国税庁ホームページにて以下の点が更新されました。

- ・登録申請受付開始のご案内
- ・登録申請手続きに関する情報の充実
- ・「適格請求書発行事業者公表サイト」の開設

(2) オンライン説明会動画のご案内

財務省が主催する団体への講師派遣に加え、国税庁にてオンライン説明会を開催しておりますが、現在、大変多くの申込みをいただいております。申込み開始後すぐに定員に達する状況が続いています。

開催回数を増やす等の対応を行っているところですが、下記国税庁Youtubeに過去実施分の説明会動画を掲載しておりますので、ご活用ください。

【YouTube・国税庁動画チャンネル】

https://www.youtube.com/playlist?list=PLu9kixY0fBRIQFM6xcSFzcGmx_jc031qc

II. その他の関連情報

1. 【全社協】書籍『みんなでめざそう！地域づくりとソーシャルワークの展開』のご案内

全国社会福祉協議会（全社協）と全国社会福祉法人経営者協議会（経営協）は、社会福祉法人・福祉施設や社協が地域に対して役割を果たしていくことが一層求められているなか、令和3年8月にその担い手を養成するための研修「地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーク研修」を開発しました。

本書は、地域共生社会の実現に向けた地域生活課題の解決のためのソーシャルワークの基礎知識、福祉施設等が地域のためにできることや、地域に根差した施設となるための取り組み、そもそも地域とつながる意義とは何かなど、多様な実践事例も紹介しながら、わかりやすく解説しています。また、研修テキストとしてだけでなく、本書のみを通読するだけでも、これからの地域づくりの実践への一助となるものです。

本書の購入方法につきましては、下記全社協ホームページをご確認ください（1部 1,210円（税込）・送料別）。

【全社協HP（福祉の本出版目録）】 https://www.fukushinohon.gr.jp/_surl/344

2. 【厚労省】「国際社会福祉協議会 北東アジア（NEA）地域会議」のご案内 （※申込締切 11月5日）

全社協 国際部では、「誰ひとり取り残さない包摂的な福祉コミュニティの形成～after コロナを見据えて」をテーマに、標記会議を11月9日にオンラインで開催いたします。

詳細につきましては、下記および全社協ホームページをご確認ください。

国際社会福祉協議会 北東アジア（NEA）地域会議

- (1) 日 時：令和3年11月9日(火) 10:00～13:30
- (2) 開催方法：リモート（オンライン）開催 *Zoom ミーティング使用
- (3) 言 語：日本語、英語
 - *海外発表者の報告は、英語（または母国語か英語に通訳された音声）
 - *国内発表者の講演・報告は日本語
 - *会議中の講演・報告、および質疑は、すべて同時通訳を行います。
 - *通訳音声は、Zoomにおいて、英語チャンネル、日本語チャンネルのいずれかを選択いただくことにより受信できます。
- (4) 申込締切
令和3年11月5日（金）
- (5) 申込方法
下記ホームページをご参照ください。
【全社協HP】 <https://www.shakyo.or.jp/bunya/kokusai/NEA210924.pdf>

3. 【厚労省】「共生社会フォーラム～共生社会等に関する基本理念等普及啓発事業～」 のご案内

厚生労働省では、「共生社会等に関する基本理念等普及啓発事業」の一環として、全国各地で「共生社会フォーラム」を順次開催しています。

このうち、「共生社会フォーラム in 高知」については、本ニュース第4号で、11月以降に開催することをご案内しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響等から中止となりましたのでお知らせいたします。

なお、その他の地域での開催につきましては、下記および糸賀一雄記念財団（事業受託者）、厚生労働省ホームページをご確認ください。

共生社会フォーラム～福祉の思想に学び、実践し、語る人に～

(1) 年間スケジュール

- ・【申込受付中】申込締切：11月2日（火）
共生社会フォーラム in 群馬（令和3年11月9日〔火〕・10日〔水〕）
 - ・【申込受付中】申込締切：11月11日（木）
共生社会フォーラム in 熊本（令和3年11月18日〔木〕・19日〔金〕）
 - ・共生社会フォーラム in 滋賀・全体フォーラム（令和3年12月7日〔火〕・8日〔水〕）
 - ・共生社会フォーラム in 静岡（令和4年1月19日〔水〕・20日〔木〕）
 - ・共生社会フォーラム in 広島（令和4年1月31日〔月〕・2月1日〔火〕）
- ※定員は84名（一般60名、福祉職等研修16名、学生・新任者研修8名）

(2) 申込方法

下記ホームページをご参照ください。

【厚生労働省 HP】

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaiishahukushi/kyouseishakai/index.html

【糸賀一雄記念財団（事業受託者）HP】<http://www.itogazaidan.jp/>

【お問い合わせ先】

公益財団法人 糸賀一雄記念財団（事業受託者）

TEL：077-567-1707

4. 【文化庁等】「日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル」のご案内

「日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバル」は、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルに向けた全国会議を主催とし、令和2年から令和4年にかけて全国7か所で開催する予定です。

本フェスティバルは、「日本人と自然」を障害者の視点を通じて国内外に発信する文化芸術フェスティバルであり、令和3年度については、10月から12月にかけて東北ブロック（岩手県）（開催終了）、関東・甲信ブロック（埼玉・山梨）で開催し、令和4年2月に近畿ブロック（滋賀）でグランドフィナーレを開催いたします。

現在、関東・甲信ブロックでのフェスティバルが開幕しております（一部終了）。詳細につきましては、添付資料および日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルホームページをご確認ください。

【日本博を契機とした障害者の文化芸術フェスティバルHP】<https://artbrut-creation-nippon.jp/>

5. 【日本障害者リハビリテーション協会】「CBID 国際シンポジウム」のご案内

公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会では、11月6日に国際シンポジウム「何から始める？変化を起こすつながりづくり～アジア発、地域共生社会実現へのヒント～」をオンラインで開催します。シンポジウムには、全社協のアジア社会福祉従事者研修の修了生

で、母国・タイで活動するソムチャイ・ランシップ氏が登壇し、地域移行の取り組み等についての報告が行われる予定です。

詳細につきましては、下記および本シンポジウムの案内ページをご確認ください。

「CBID 国際シンポジウム」

(1) 開催日時

令和3年11月6日(土) 13:30~16:00

(2) 開催方法

リモート(オンライン)開催 ※Zoom Webinar

(3) プログラム

○主催者挨拶 松井亮輔(日本障害者リハビリテーション協会副会長)

○趣旨説明「地域でのつながりづくりでCBIDに期待すること」

上野悦子(日本障害者リハビリテーション協会)

○① 花戸貴司氏、東近江市永源寺診療所所長

② La-Ong maneeterm氏、ソムチャイ・ランシップ氏「希望の家」財団(タイ東北部)

③ Do Thi Huyen氏、ハノイ障害者協会副代表(ベトナム)

○ディスカッション

ファシリテーター: 林かぐみ氏(アジア保健研修所(AHI)事務局長)

中村信太郎氏(国際協力機構(JICA)社会保障専門員)

○講演およびディスカッションへのコメント

ソムチャイ・ランシップ氏(アジア太平洋障害者センター(APCD)元事務局長)

○まとめ 君島淳二(日本障害者リハビリテーション協会常務理事)

○開発中の研修プログラムの紹介 鈴木直也氏(NPO法人起業支援ネット副代表理事)

○質問受付・交流タイム

(4) 参加費

1,000円(税込)

(5) 申込締切

令和3年11月5日(金) 17:00

(6) 申込方法

下記、CBID国際シンポジウム専用ページをご参照ください。

<https://kokucheese.com/event/index/616588/>

【お問い合わせ先】

公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会(上野悦子、宮前ユミ)

TEL:03-5292-7628 FAX:03-5292-7630

6. 【厚労省】保健衛生業向け腰痛予防動画サイトのご案内

厚生労働省は、「職場における腰痛予防対策指針」の普及促進を目的とした特設サイトを、保険衛生業を対象に開設しました。業務による腰痛災害のうち、3割以上が保健衛生業で発生しており、今後、社会的役割の拡大が見込まれる保健衛生業の現場において腰痛予防対策が重要な課題となっています。本特設サイトでは、腰痛予防対策について、現場で役立つ知識や実践できる動作などを中心とした動画が掲載されています。

詳細につきましては、下記職場における腰痛予防サイトをご確認ください。

【職場における腰痛予防サイト】 <https://yotsu-yobo.com/>